

(株)地主クリニカルサポート

在宅介護支援センター デイサービスたまゆら 【地域密着型通所介護】

運営推進会議開催 報告書

開催日時	
平成 30 年 3 月 16 日 (金) 14 : 00 ~ 15 : 00	
参加者	
利用者様	1 名
利用者家族様	1 名
地域住民代表 民生委員(西原)	1 名
地域ボランティア	1 名
地域包括支援センター	1 名
知見者 介護支援専門員	1 名
職員	3 名 (管理者・生活相談員・介護統括長)
会議次第	
(1) 開会のあいさつ (2) 出席者の紹介 (3) 事業所の紹介 (4) 活動状況の報告 (5) ヒヤリハットや事故等の報告 (6) 意見交換・質疑応答 (7) 閉会のあいさつ	
会議録	
○ 事業所の概要説明 職員体制・利用者様登録状況・介護度内訳・年齢内訳・平均利用者数	
○ 活動状況の報告 H29 9 月…敬老会・手芸(フェルトのケーキ)・おやつ作り(みたらし団子) 10 月…うどん作り・手芸(フグの壁掛け・ぬいぐるみ)・おやつ作り(メロンパン) 11 月…手芸(クリスマスツリー)・おやつ作り(さつま芋蒸しパン)・干し柿作り 12 月…クリスマス会・手芸(クリスマスリース・干支作り)	
H30 1 月…新春お楽しみ会・ぜんざい週間・消防訓練・ 手芸(節分飾り)・おやつ作り(甘酒蒸しパン) 2 月…親子井作り・手芸(お雛様・鍋敷き)・おやつ作り(チョコレートフォンデュ) その他…生け花(毎月 1 回)	

○ ヒヤリハットや事故の報告

(事例 1)

歩行介助中に急なふらつきがあり、転倒防止のために職員が前から支え、利用者様には床に膝をつく形で座ってもらい対応した

【対策】

あらゆる可能性を考慮しながら介助にあたり、咄嗟の状況でもケガのリスクを減らす判断を行うよう日々のミーティングでの情報共有を行いながら心がけている。

(事例 2)

調理レクのため手を汚さないように肘で支えながら机を伝い歩きしようとしたが足がもつれ、尻もちをつかれた。

【対策】

調理レク中は同時に複数のことが行われており、見守りに不十分なところがあった。自立度の高い方ではあったが、行動を制限しない範囲で声をかけたり、配慮を行うよう努めている。

○ 意見交換・質疑応答

・現在デイサービスに満足しており、今後も楽しく過ごしたい。

・本人もデイサービスで頼られる事が嬉しいのだと思う。楽しく通うことができている。認知症が進み、自宅内ではできないことが増えているが、今後もデイサービスに長く通えるよう家族としてフォローを続けたい。

・担当地区でも高齢者の状態変化のある現状が重なり、いろいろ考える面があった。特に認知症の場合は第三者の関わりを上手に使うことが良いこととも思う。家族だけで背負うのは身体的にも精神的にも負担が大きい。

・自分も介護経験者だが、デイサービス以外の時間の在宅介護が大変。長年の家族関係や性格など身内にしか分からないこともあり、老いを受け入れることが容易ではないと感じた。

・利用者様の意向等を聞き取りしながら、日々のプログラムに反映させているところが良いと思った。

○ 次回開催は平成 30 年 9 月の予定